

令和 4 年度

第 1 回早島町地域公共交通会議

【報告】

①早島町コミュニティバスについて

早島町について

- 人口**12,658**人（令和4年8月1日現在）
- 面積**7.62** k m²
- 県内最小の市町村で、人口密度は県内最大
- 岡山市、倉敷市に囲まれるベッドタウン
- 主な町内公共交通機関
 - ・ J R （町内に 2 駅 ： 早島駅・久々原駅）
 - ・ 早島町コミュニティバス
 - ・ タクシー（法人：2、個人：1）



早島町の高齢化率（R4.4.1現在）

早島町全体の高齢化率 **27.7%**

○高齢化率50%超の地区（2地区）
イトーピア（54.6%） 噂島（51.1%）

○高齢化率30%超の地区（13地区）
真磯台（39.3%） ニュー早島（38.8%） 久々原（37.4%）
三軒地（36.0%） 塩地（35.7%） 若宮（35.4%）
頓行（35.2%） 花町（33.7%） 日笠山（32.8%）
中山（32.6%） 片田（32.4%） 矢尾（32.4%）
下前潟（32.0%）

高齢化率の推移

	コミュニティバス運行開始														推計値（10月1日時点）			
	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	2025年	2030年	2035年	2040年
高齢化率 （65歳以上の割合） -4月1日現在-	22.3%	22.9%	23.2%	24.1%	25.2%	26.5%	27.1%	27.5%	27.9%	27.7%	27.6%	27.6%	27.6%	27.7%	28.9%	28.1%	28.5%	30.9%

※推計値：国立社会保障・人口問題研究所の推計値より

早島町の交通関係施策

コミュニティバス運行事業（令和4年度予算：35,032千円）

○対象者

- ・ 誰でも利用可

福祉タクシー助成事業（令和4年度予算：11,438千円）

〈町内、町外移動利用可〉

○対象者

- ・ 75歳以上のみの世帯員で非課税等の町民
- ・ 免許返納等した65歳以上の町民
- ・ 妊婦

○補助内容

- ・ 500円のタクシーチケット×4枚/月（計48枚綴り）を交付

〈町外移動のみ利用可〉

○対象者

- ・ 左記以外の70歳以上の町民

○補助内容

- ・ 500円のタクシーチケット×2枚/月（計24枚綴り）を交付

高齢者乗合タクシー運行事業（令和4年度予算：480千円）

○対象者

- ・ おおむね65歳以上の高齢者、障がい者（現在は若宮でのみ実施）

○補助内容

- ・ 1回200円の利用料を徴収し、タクシー運賃の不足額を補助する
- ・ 自治会とタクシー会社が契約
- ・ 3名以上の利用が必要

コミュニティバス東西コース概要

平成21年10月1日	東西コース運行開始
平成22年6月1日	東：真磯台経由 西：噂島・長津経由 運行開始
平成25年6月1日	日曜運行開始
平成27年6月1日	南岡山医療センター乗り入れ開始（西コース）
平成31年1月4日	ダイヤ変更、平日ダイヤ及び休日ダイヤ導入
平成31年2月12日	西コースバス納車（リース契約 R6.2まで）
令和元年8月17日	東コースバス納車（リース契約 R6.8まで）
令和3年8月1日	フリー降車実証実験開始（令和4年2月からエリア拡大）

西コース
(旧)



東コース
(旧)

西コース



東コース

コミュニティバス南コース概要

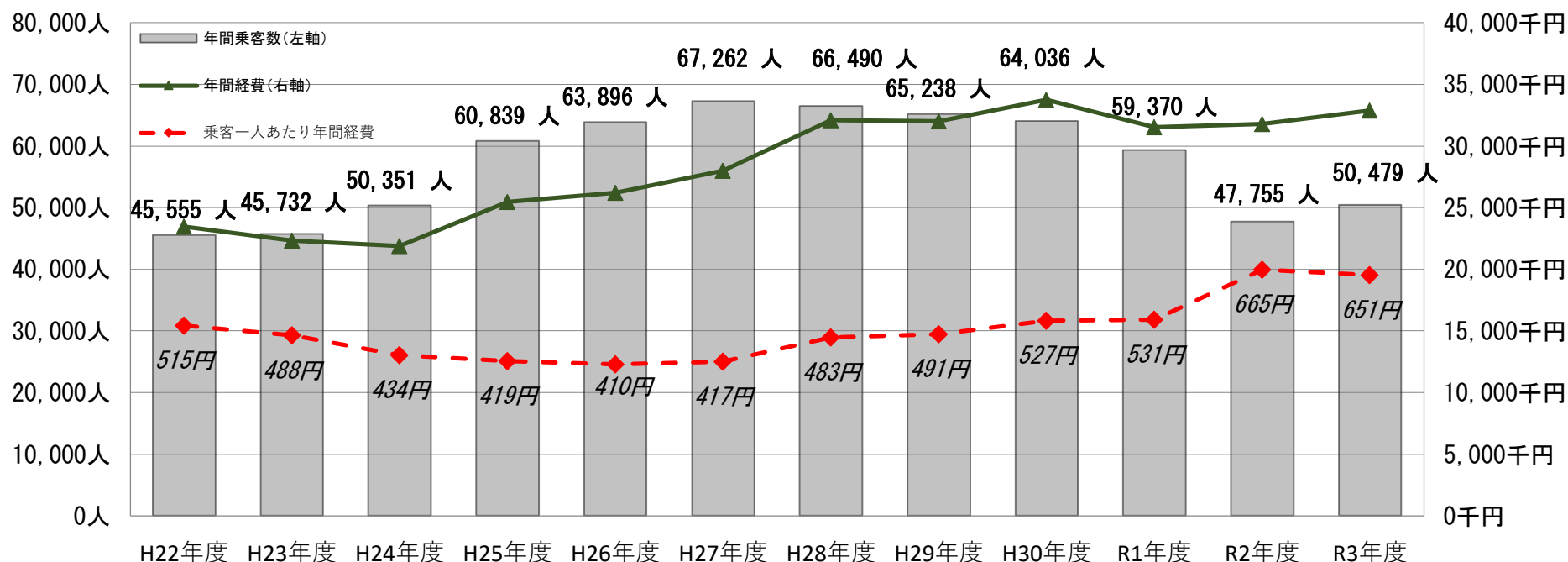
平成 28 年 10 月 1 日	南コース運行開始
平成 30 年 4 月 1 日	朝の 2 便を増便（7時、7時30分を追加）
令和 3 年 8 月 1 日	フリー降車実証実験開始
令和 4 年 4 月 1 日	運行ダイヤ・ルート変更、 右回り・左回りダイヤ設定

日産自動車が行っていた「E Vをもっと身近に！プロジェクト電気自動車活用事例創発事業」により、電気自動車（NV-200）7人乗りの車両を）3年間無償で借り受けた。平成31年2月に貸与期間満了となり、買取をした。



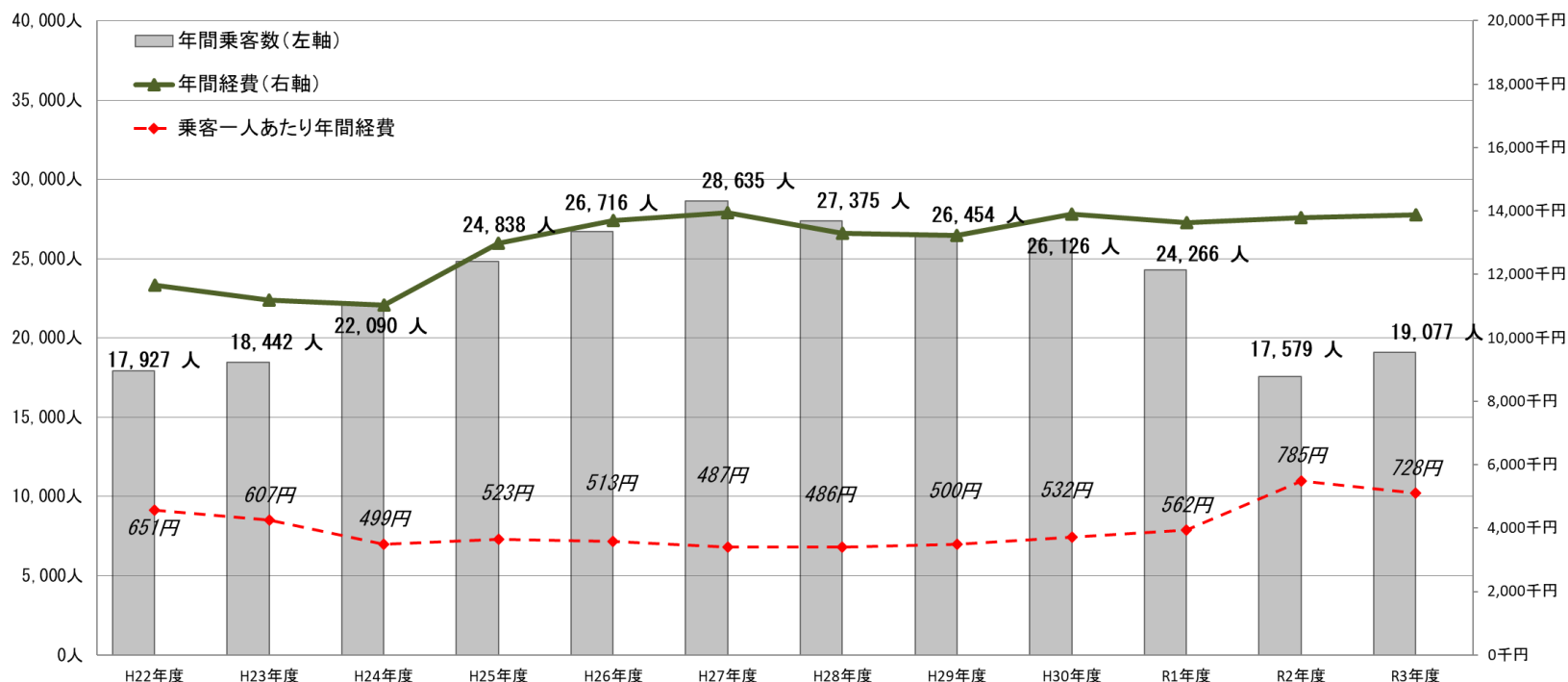
年間運行費用及び利用者数の推移について（東西南コース）

コミュニティバス利用者数（単位：人）														年間経費	
年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	単位：千円	1人あたり単価
H22年度	5,077	3,494	4,114	4,096	3,489	3,377	4,262	3,683	3,761	2,994	3,257	3,951	45,555	23,459千円	515円
H23年度	3,977	3,309	4,013	4,278	3,463	4,023	4,336	3,867	3,533	3,147	3,798	3,988	45,732	22,306千円	488円
H24年度	4,147	4,308	4,461	4,267	3,983	4,260	4,924	4,369	3,706	3,693	3,913	4,320	50,351	21,871千円	434円
H25年度	4,601	4,732	5,241	5,427	5,049	5,062	5,823	5,261	4,630	4,843	4,908	5,262	60,839	25,465千円	419円
H26年度	5,333	5,656	5,909	5,625	4,413	5,598	6,172	4,683	4,943	4,747	4,999	5,818	63,896	26,213千円	410円
H27年度	5,812	4,921	6,181	5,949	5,588	5,710	6,504	5,764	5,451	4,727	5,059	5,596	67,262	28,015千円	417円
H28年度	5,774	5,524	6,010	5,565	5,579	5,624	6,196	5,771	4,972	4,578	5,280	5,617	66,490	32,095千円	483円
H29年度	6,379	5,618	5,950	5,728	5,292	5,468	6,050	5,528	4,802	4,488	4,623	5,312	65,238	32,003千円	491円
H30年度	5,781	5,896	5,914	5,442	5,131	4,982	6,308	5,828	5,066	4,133	4,566	4,989	64,036	33,760千円	527円
R1年度	5,369	4,960	5,338	5,839	4,790	5,009	5,626	5,297	4,908	4,326	4,095	3,813	59,370	31,522千円	531円
R2年度	3,051	3,017	4,534	4,258	3,565	4,279	4,705	4,414	3,914	3,520	3,856	4,642	47,755	31,774千円	665円
R3年度	4,842	3,878	4,643	4,370	3,736	4,123	4,981	4,831	4,380	3,355	3,223	4,117	50,479	32,873千円	651円



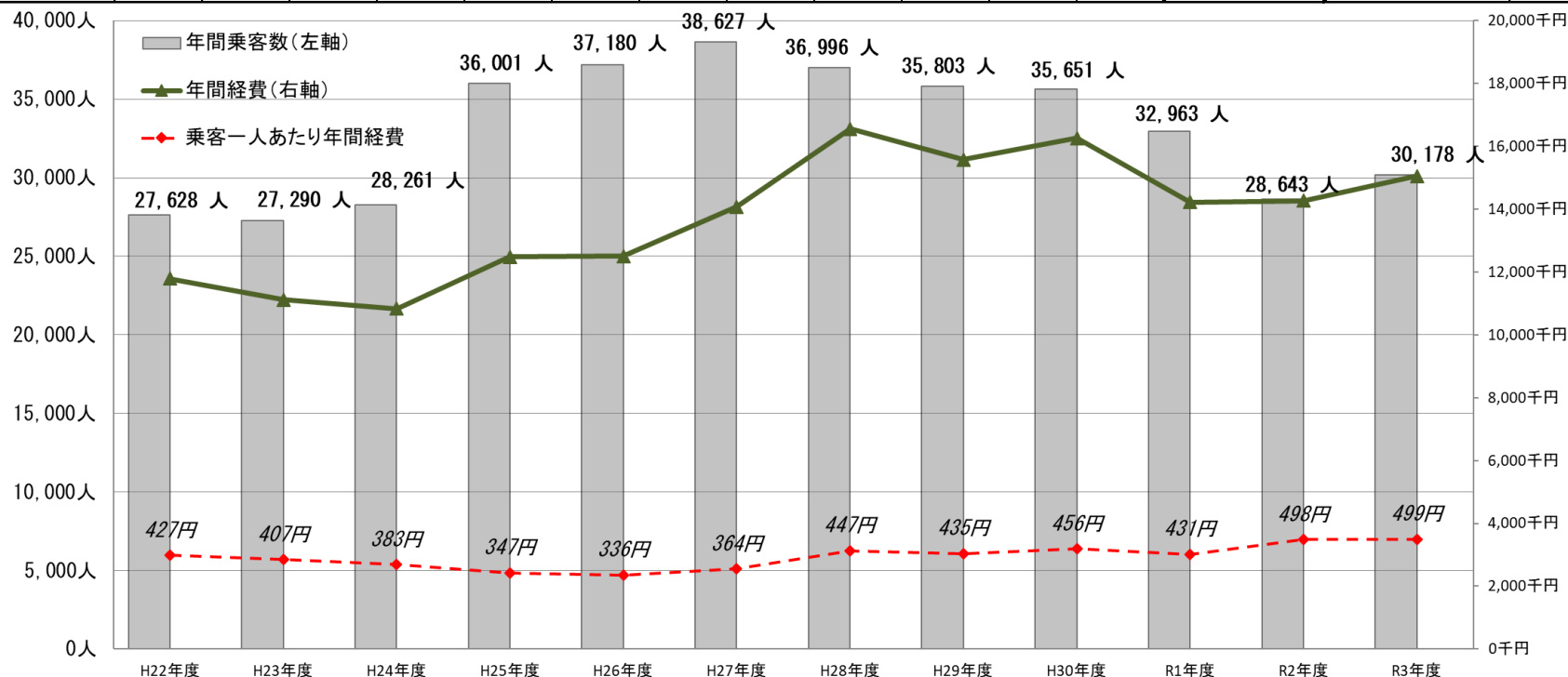
年間運行費用及び利用者数の推移について（東コース）

コミュニティバス利用者数（単位：人）														年間経費	
年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	単位：千円	1人あたり単価
H22年度	2,194	1,389	1,578	1,644	1,558	1,318	1,689	1,282	1,360	1,084	1,186	1,645	17,927	11,671千円	651円
H23年度	1,704	1,258	1,582	1,794	1,657	1,645	1,682	1,484	1,427	1,283	1,431	1,495	18,442	11,192千円	607円
H24年度	1,968	1,818	1,812	1,926	2,138	1,894	2,199	1,776	1,528	1,476	1,696	1,859	22,090	11,033千円	499円
H25年度	1,709	1,594	2,036	2,215	2,551	2,192	2,398	2,076	1,868	1,772	2,095	2,332	24,838	12,982千円	523円
H26年度	2,250	2,340	2,463	2,433	2,300	2,350	2,541	1,628	2,091	1,744	2,006	2,570	26,716	13,705千円	513円
H27年度	2,545	2,006	2,550	2,594	2,772	2,449	2,938	2,421	2,218	1,914	1,934	2,294	28,635	13,943千円	487円
H28年度	2,270	2,255	2,456	2,389	2,684	2,263	2,542	2,184	2,038	1,819	2,067	2,408	27,375	13,293千円	486円
H29年度	2,583	2,114	2,124	2,340	2,472	2,272	2,552	2,232	1,949	1,741	1,838	2,237	26,454	13,227千円	500円
H30年度	2,348	2,309	2,380	2,302	2,262	1,966	2,521	2,353	2,124	1,664	1,834	2,063	26,126	13,910千円	532円
R1年度	2,217	2,101	2,162	2,581	2,176	1,948	2,346	2,134	2,054	1,619	1,431	1,497	24,266	13,630千円	562円
R2年度	1,113	1,029	1,533	1,566	1,517	1,512	1,732	1,675	1,419	1,299	1,439	1,745	17,579	13,797千円	785円
R3年度	1,835	1,340	1,662	1,825	1,558	1,454	1,888	1,865	1,778	1,205	1,113	1,554	19,077	13,888千円	728円



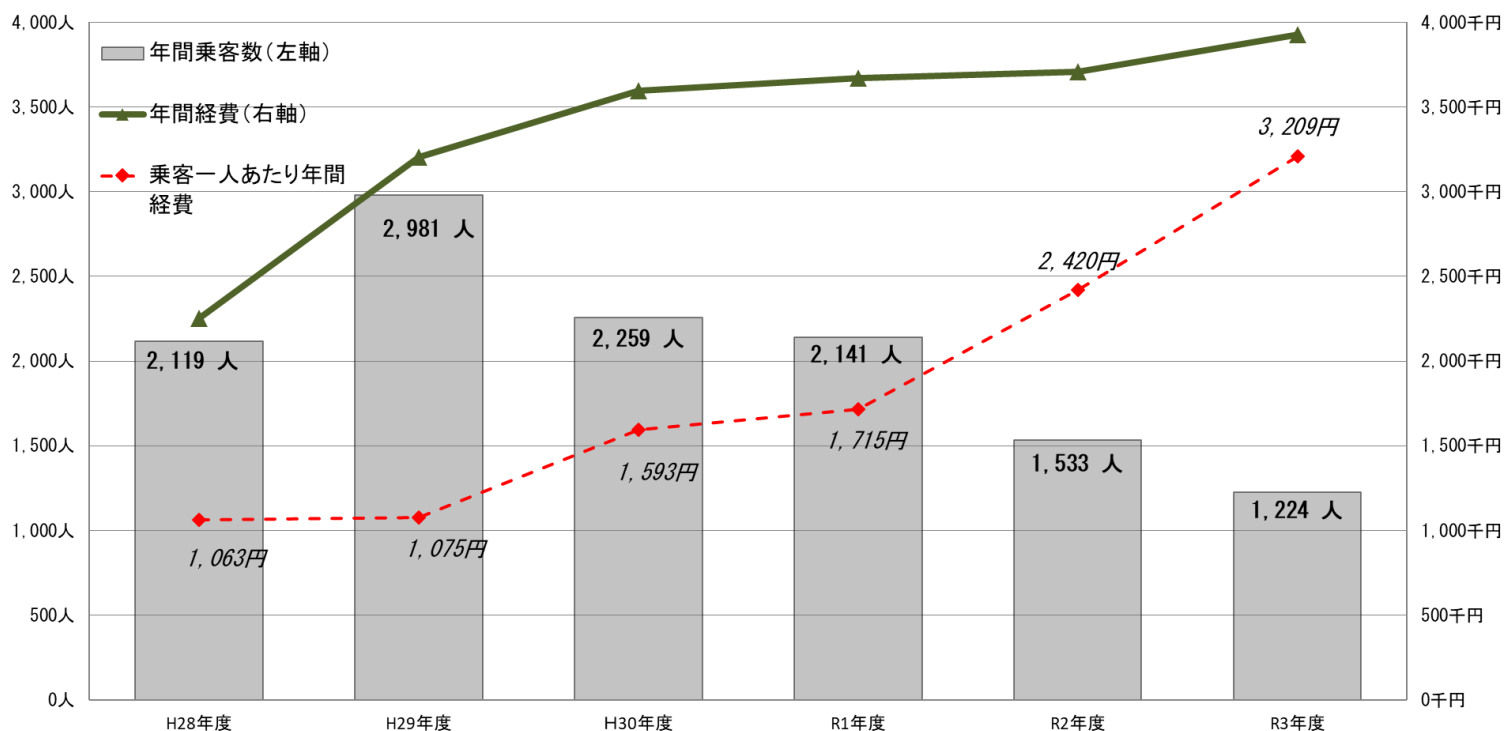
年間運行費用及び利用者数の推移について（西コース）

コミュニティバス利用者数（単位：人）														年間経費	
年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	単位：千円	1人あたり単価
H22年度	2,883	2,105	2,536	2,452	1,931	2,059	2,573	2,401	2,401	1,910	2,071	2,306	27,628	11,787千円	427円
H23年度	2,273	2,051	2,431	2,484	1,806	2,378	2,654	2,383	2,106	1,864	2,367	2,493	27,290	11,114千円	407円
H24年度	2,179	2,490	2,649	2,341	1,845	2,366	2,725	2,593	2,178	2,217	2,217	2,461	28,261	10,837千円	383円
H25年度	2,892	3,138	3,205	3,212	2,498	2,870	3,425	3,185	2,762	3,071	2,813	2,930	36,001	12,483千円	347円
H26年度	3,083	3,316	3,446	3,192	2,113	3,248	3,631	3,055	2,852	3,003	2,993	3,248	37,180	12,508千円	336円
H27年度	3,267	2,915	3,631	3,355	2,816	3,261	3,566	3,343	3,233	2,813	3,125	3,302	38,627	14,072千円	364円
H28年度	3,504	3,269	3,554	3,176	2,862	3,156	3,382	3,275	2,694	2,492	2,828	2,804	36,996	16,549千円	447円
H29年度	3,316	3,146	3,432	3,110	2,639	2,987	3,279	3,099	2,674	2,607	2,601	2,913	35,803	15,571千円	435円
H30年度	3,193	3,372	3,352	2,987	2,690	2,842	3,579	3,297	2,790	2,313	2,521	2,715	35,651	16,252千円	456円
R1年度	2,943	2,658	2,966	3,080	2,448	2,890	3,100	2,983	2,703	2,529	2,482	2,181	32,963	14,220千円	431円
R2年度	1,868	1,898	2,852	2,531	1,944	2,616	2,822	2,580	2,379	2,127	2,291	2,735	28,643	14,267千円	498円
R3年度	2,802	2,446	2,885	2,445	2,098	2,556	2,946	2,857	2,525	2,076	2,051	2,491	30,178	15,057千円	499円



年間運行費用及び利用者数の推移について（南コース）

コミュニティバス利用者数（単位：人）														年間経費	
年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	単位：千円	1人あたり単価
H28年度	0	0	0	0	33	205	272	312	240	267	385	405	2,119	2,253千円	1,063円
H29年度	480	358	394	278	181	209	219	197	179	140	184	162	2,981	3,205千円	1,075円
H30年度	240	215	182	153	179	174	208	178	152	156	211	211	2,259	3,598千円	1,593円
R1年度	209	201	210	178	166	171	180	180	151	178	182	135	2,141	3,672千円	1,715円
R2年度	70	90	149	161	104	151	151	159	116	94	126	162	1,533	3,709千円	2,420円
R3年度	205	92	96	100	80	113	147	109	77	74	59	72	1,224	3,928千円	3,209円



【議題】

①東西コースのフリー降車の
本格実施について

1.フリー降車とは

(令和3年度第1回交通会議資料より抜粋)

- 「フリー降車」とは、バス停のないところでも降車ができるものです。フリー降車では、乗車はバス停からになります。
- ただし、どこでも降車が可能ということではなく、安全が確保される場所でのみ降車が可能となります。

フリー乗降実施例：玉野市 (エリア内であればバス停以外でも乗降車可能)



2.フリー降車導入検討の経緯

(令和3年度第1回交通会議資料より抜粋)

- 高齢のため、買い物後のバス停から自宅までの移動がづらい、バス停までの移動が難しいなどといった意見がありました。
- 昨年度実施した車内アンケートでも、自由に乗り降りしたい、バス停を増やしてほしいといった意見がありました。
- こうした意見に対し、コミュニティバスの利便性向上を図るため、フリー降車の実施を検討していくこととしました。
- フリー降車が実現すれば、買い物後のバス利用も快適になり、高齢者などの外出機会の確保、健康寿命の延伸などにつながると考えられます。

3.フリー降車のメリット・デメリット

(令和3年度第1回交通会議資料より抜粋)

【メリット】

- 希望した場所で降車できる。
- 買い物後などのバス利用の利便性が向上する。
- 高齢者などの外出機会の確保、健康寿命の延伸につながる。

【デメリット】

- バス停以外で停車するため、降車時の危険性がある。
- 停車回数が増えるにつれ遅延が生じる。

4.フリー降車の実証実験について

(令和3年度第1回交通会議資料より抜粋)

- 安全面が確実に担保できるのかなどを検証するため、まずは期限を定め、限られた場所の実証実験を行います。
- 実証実験期間に、利用者のフリー降車に対する意見や運行上のトラブル（車内アンケート、乗務員聞取り）、フリー降車の利用状況などの情報を収集し、安全性や効果について検証します。
- 検証の結果、トラブルもなく利便性の向上を図ることができると判断されれば、フリー降車のエリア拡大等を検討していきます。
- ただし、利便性の向上が図れても安全性の確保が難しいということになれば、フリー降車は中止とします。

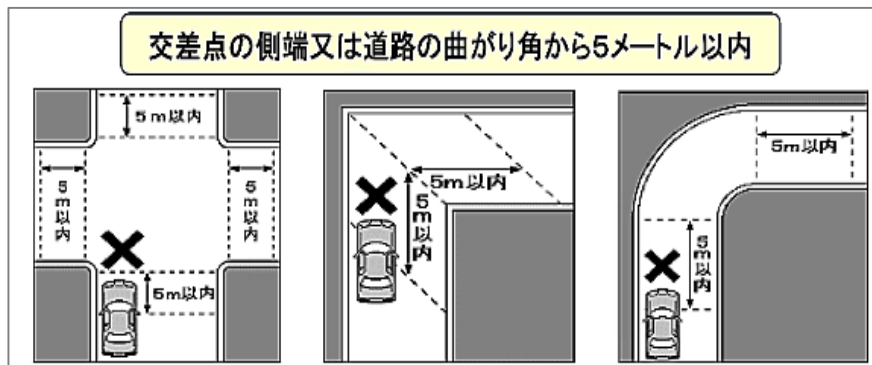
5.安全が確保される場所について

(令和3年度第1回交通会議資料より抜粋)

次に掲げる場所は「安全が確保される場所」には含まないこととします。

- ・ 駐停車禁止箇所※
- ・ 県道
- ・ 幅員が狭く、交通量が多い場所
- ・ 見通しが悪い場所
- ・ 運行状況により運転手が危険と判断した場所

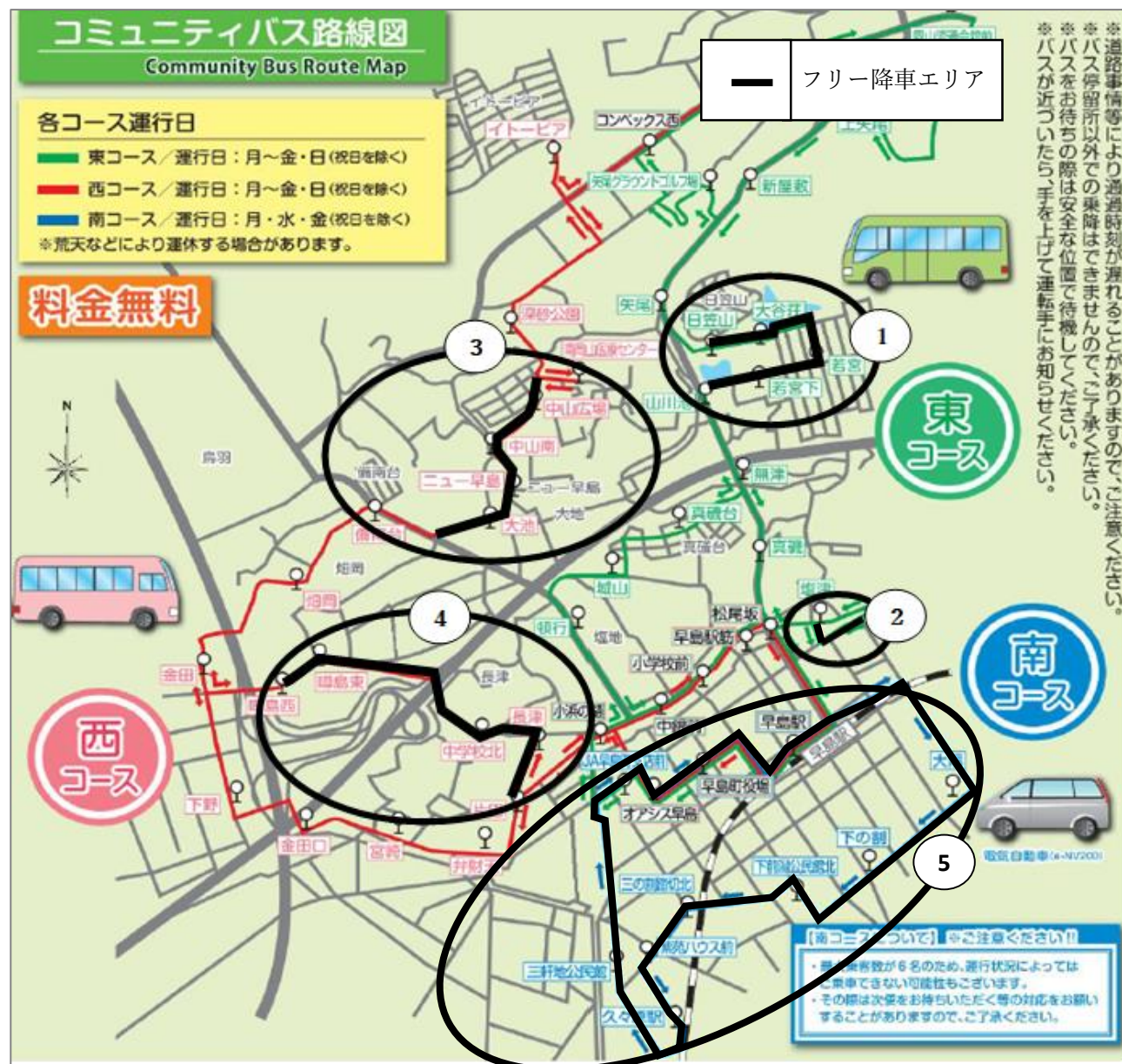
フリー降車禁止エリア例



※駐停車禁止場所

- ・ 標識や標示で禁止された場所
- ・ 交差点とその側端から5m以内
- ・ 横断歩道とその側端から5m以内
- ・ 道路の曲がり角から5m以内
- ・ 踏切とその側端から10m以内
- ・ バス停の標示柱から10m以内
- ・ 坂の頂上付近・こう配の急な坂

6.フリー降車エリア (R3.8～R4.1)



フリー降車エリア

〈東コース〉

- ① 若宮団地
- ② 塩津周辺

〈西コース〉

- ③ 大池～中山広場
- ④ 片田～噂島西

〈南コース〉

- ⑤ 全域

6.フリー降車エリア (R4.2～)



フリー降車エリア

〈東コース〉

- ① コンベックスエリア
- ② 若宮エリア
- ③ 真磯台エリア
- ④ 塩津エリア
- ⑤ 役場周辺

〈西コース〉

- ① コンベックスエリア
- ⑤ 役場周辺
- ⑥ 中山エリア
- ⑦ 片田・下野～備南台
エリア
- ⑧ 中学校エリア

〈南コース〉

全域で実施

7. フリー降車実証実験の検証

以下の項目について検証することとします。

検証 1. 安全性は担保されているか → フリー降車による事故等

検証 2. どれだけ活用されているか → フリー降車利用者数

検証 3. 利用者の反応はどうか → 車内アンケート

検証 4. 運転手の意見はどうか → 運転手ヒアリング

7. フリー降車実証実験の検証

(検証1. フリー降車による事故等について)

検証1. フリー降車による事故等について

(令和3年8月1日～)

①フリー降車による事故
0件

②フリー降車についての苦情（安全に係るもの）
0件

7. フリー降車実証実験の検証

(検証2. フリー降車利用者数)

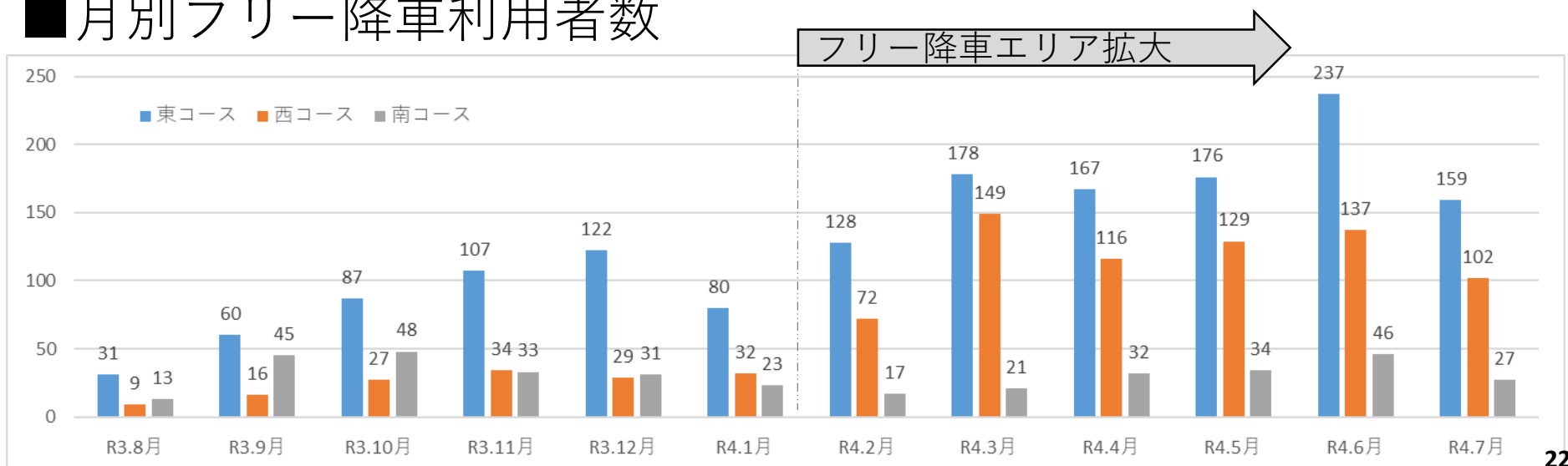
検証2. フリー降車利用者数

■各コースのフリー降車利用者数（令和3年8月1日～令和4年7月31日）

(単位：人)

コース	フリー降車利用者数	バス利用者数	利用割合
東コース	1,532	19,064	8.0%
西コース	852	28,695	3.0%
南コース	370	1,224	30.2%
合 計	2,754	48,983	5.6%

■月別フリー降車利用者数



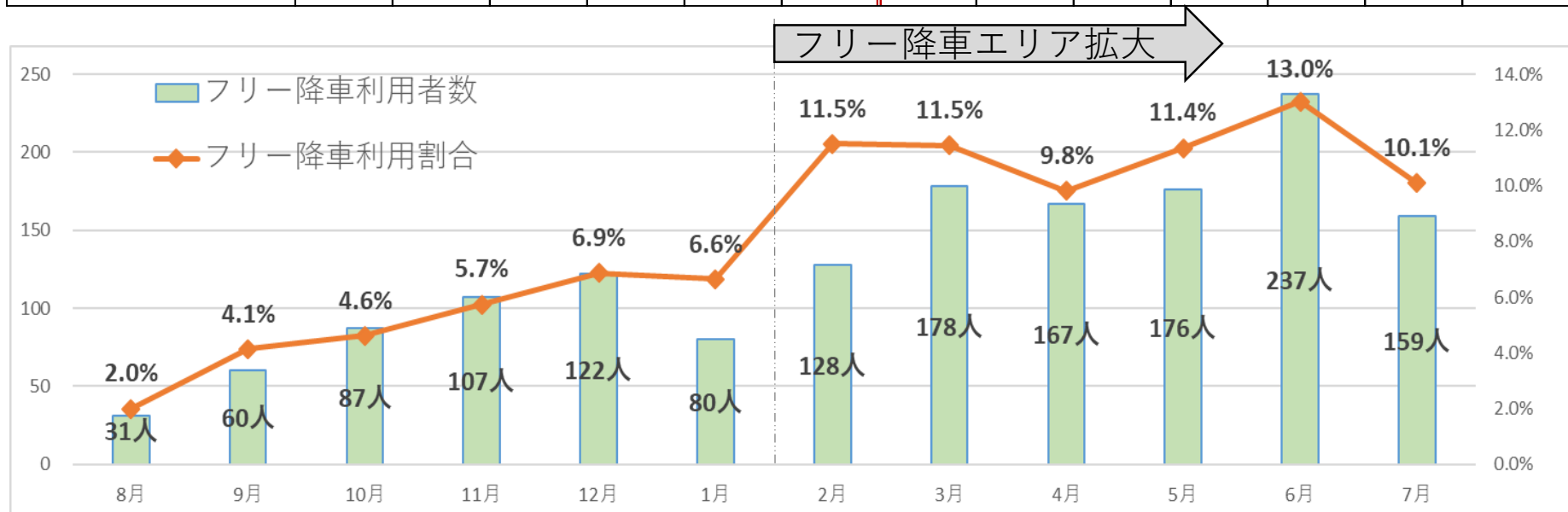
7. フリー降車実証実験の検証

(検証2. フリー降車利用者数)

■東コース フリー降車利用者数

→フリー降車エリア拡大 (単位：人)

東コース	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
①コンベックスエリア							2	2	2	4	5	2	17
②若宮エリア	26	43	57	78	99	54	56	67	69	76	84	55	764
③真磯台エリア							51	90	80	65	116	77	479
④塩津エリア	5	17	30	29	23	26	16	19	15	29	29	25	263
⑤役場周辺							3	0	1	2	3	0	9
フリー降車合計利用者数合計	31	60	87	107	122	80	128	178	167	176	237	159	1,532
コミュニティバス利用者数	1,558	1,454	1,888	1,865	1,778	1,205	1,113	1,554	1,703	1,550	1,821	1,575	19,064
フリー降車利用割合	2.0%	4.1%	4.6%	5.7%	6.9%	6.6%	11.5%	11.5%	9.8%	11.4%	13.0%	10.1%	8.0%



7. フリー降車実証実験の検証

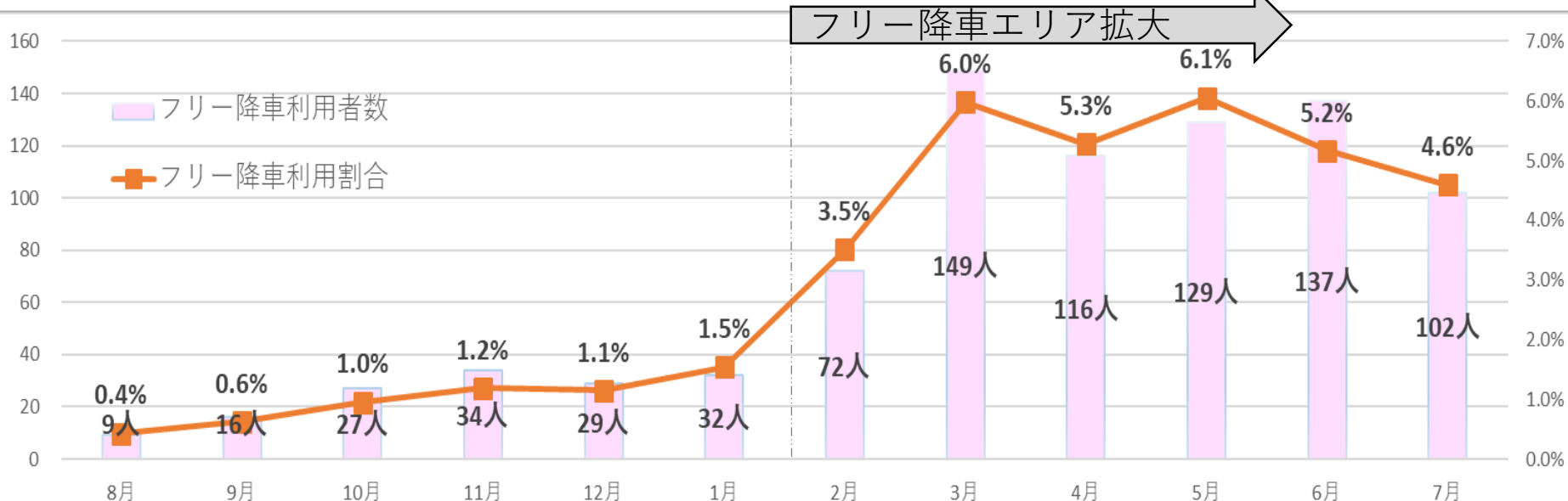
(検証2. フリー降車利用者数)

■西コース フリー降車利用者数

→フリー降車エリア拡大

(単位:人)

西コース	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
①コンベックスエリア							31	78	95	107	101	82	494
⑥中山エリア	7	16	19	30	29	22	23	24	13	13	9	10	215
⑦片田・下野～備南台エリア							14	19	8	8	25	10	84
⑧中学校エリア	2	0	8	4	0	10	4	27	0	1	2	0	58
⑤役場周辺							0	1	0	0	0	0	1
フリー降車合計利用者数合計	9	16	27	34	29	32	72	149	116	129	137	102	852
コミュニティバス利用者数	2,098	2,556	2,837	2,857	2,525	2,076	2,051	2,491	2,200	2,132	2,652	2,220	28,695
フリー降車利用割合	0.4%	0.6%	1.0%	1.2%	1.1%	1.5%	3.5%	6.0%	5.3%	6.1%	5.2%	4.6%	3.0%



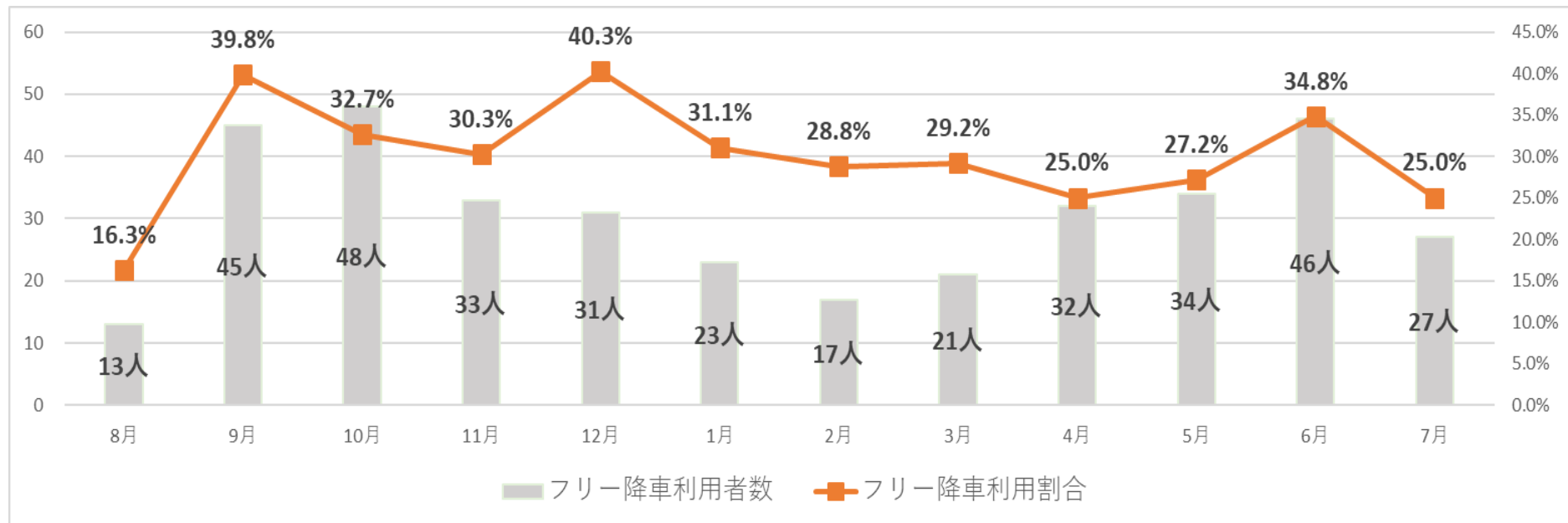
7. フリー降車実証実験の検証

(検証2. フリー降車利用者数)

■南コース フリー降車利用者数

(単位：人)

南コース（全域で実施）	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
フリー降車利用者数	13	45	48	33	31	23	17	21	32	34	46	27	370
コミュニティバス利用者数	80	113	147	109	77	74	59	72	128	125	132	108	1,224
フリー降車利用割合	16.3%	39.8%	32.7%	30.3%	40.3%	31.1%	28.8%	29.2%	25.0%	27.2%	34.8%	25.0%	30.2%



7. フリー降車実証実験の検証

(検証2. フリー降車利用者数)

■利用の多い場所について

- ・ 東コースでは①若宮団地や②真磯台団地、③整形外科通院でフリー降車が利用されていました。
- ・ 西コースでは、④流通団地通勤や⑤中山団地、⑥診療所通院でフリー降車が利用されていました。
- ・ 南コースでは、帰宅時に自宅近くでフリー降車が利用されていました。



7. フリー降車実証実験の検証 (検証3. 車内アンケート)

検証3. 車内アンケート

アンケート内容

- ・フリー降車利用の有無
- ・フリー降車を「利用した」「利用しなかった」理由
- ・フリー降車の継続要望
(継続してほしい、エリア拡大があれば継続してほしい、
継続する必要はない)
- ・フリー降車のエリアで追加してほしいエリア
- ・フリー降車で困った点

7. フリー降車実証実験の検証 (検証3. 車内アンケート)

① アンケート回答数

コース	アンケート 回答数
東コース	19
西コース	7
南コース	5
合 計	31

② フリー降車の利用

コース	利用した	利用しな かった
東コース	8	11
西コース	5	2
南コース	5	0
合計	18	13

7. フリー降車実証実験の検証 (検証3. 車内アンケート)

③フリー降車を利用した、利用しなかった理由

コース	理由	
	利用した	利用しなかった、その他意見
東コース	利用により家までの距離が短くなるため。 車の見通しがよく停車可能だったため。 体調が悪かったため、家の近くで降ろしてもらった。 荷物が多かったため、家の近くで降ろしてもらい助かった。 坂道がつらいため、家の近くで降ろしてもらった。 赤ちゃん連れなので家の近くで降ろしてもらい助かった。 目的地の近くで降ろしてもらえ助かった。	希望の場所は交通量が多く対象外だった。
西コース	診療所の前で降りれるため。 荷物が多かったため、家の近くで降ろしてもらい助かった。 坂道がつらいため、家の近くで降ろしてもらった。 目的地と家の近くで降ろしてもらえた。 足を怪我していたため。	カーブばかりでフリー降車場所がない。
南コース	家に近いところで降りれるため。 家からバス停が少し遠かったため。	

7. フリー降車実証実験の検証 (検証3. 車内アンケート)

④フリー降車の継続要望

コース	継続してほしい	エリア拡大があれば 継続してほしい	継続する必要 はない	無記入
東コース	10	1	2	6
西コース	4	1	0	2
南コース	5	0	0	0
合 計	19	2	2	8

7. フリー降車実証実験の検証 (検証3. 車内アンケート)

⑤自由意見

フリー降車に関するご意見

東コース

体調が悪く、途中で停めてくださりこんなにうれしい体験は初めて。絶対継続してほしい。

老人にはフリー降車はありがたいことです。

フリー降車のエリアがどこかわからなかったが、高齢者にとってはとてもよいシステムだと思う。システムをもっと周知してほしい。

乗り場が遠いので、体調がよくないときが休み休みに行きます。降りた時も同じです。一日も早くフリー乗車、降車ができると幸いです。よろしくお願いいたします。役場の何とあかぬけた発想を思いついてくださったのか、ただただ感謝です。もっと自由に乗り降りが出来ます事、切にお願いいたします。老人はどんなにか望んでいることです。

7. フリー降車実証実験の検証 (検証3. 車内アンケート)

⑤自由意見

運行ルートに関するご意見

東コース

若宮団地の上の方で、12番通りです。バス停は9番通りまでで買い物で重いものをもって帰るのが大変です。

できれば若宮団地の11番通りまでバスが上がってきてほしいです。

若宮の9～11番通りを追加してほしい。いつも助かっています。ありがとう。

若宮団地は9番通りまでしかバスが通らない。それより坂道で上って帰るのは大変です。11番、12番通りまでは上っていけないのでしょうか。9番から急な坂があり皆さん大変だと申されています。年齢を重ねると荷物を持って坂道を上るのは大変です。仕方なく福祉タクシーを利用しています。

矢尾のグランドゴルフを終えて帰るのに新屋敷まで帰りがしんどい。どうにかしてほしい。

岡山医療センターへは東コースでも行っていただけたら助かります。

緑のバスで南岡山医療センターに行けたらと思います。1日1回でもあれば助かります。

緑のバスも南岡山医療センターまで運行して欲しい。南岡山医療センターまで行くのに乗車バス停が緑のバスしかないので駅で乗り換えていたのですが、運行時刻が変わり、待ち時間が40分もあるので困っています。

西コース

以前提案したことがある中庄まで行くバスがあれば助かる。

1) 病院に行くのに便利 川崎医大、岡山市立病院など

2) 買い物の内容 特にタイムの建材商品（セメント、材木、苗木、花、肥料など）

乗車の人数が問題となるか？午前、午後の2便があれば便利かと思う。

7. フリー降車実証実験の検証 (検証3. 車内アンケート)

⑤自由意見

その他のご意見

東コース

バスにコースが分かるように書いて欲しい。色だけではわからない。

子どもがバスが大好きなので乗せていただきました。ありがとうございました。

出張で流通センターから早島駅間を利用させていただきました。運転手さんも親切で、寒い時期に大変助かりました。ありがとうございました。バス停の案内が子ども達の声で大変よいと思いました。無料ということが信じられないぐらいの便数でびっくりしました。

出張で流通センターから早島駅間を利用させていただきました。運転手さんも親切で、寒い時期に大変助かりました。ありがとうございました。

南コース

コミュニティバス大変助かっています。他の町の人に話すと早島はいいなあとてもうらやましがられます。

継続してください。

コミュニティバスは大変助かっています。いつまでも続けてください。

7. フリー降車実証実験の検証 (検証4. 運転手ヒアリング)

検証4. 運転手ヒアリング

①安全性について

- ・安全性については、周囲の状況に応じ降車場所の判断が求められるが、これまで事故などの危険を感じたことはない。
- ・利用者の乗降についても、フリー降車を理由に危険があったことはない。
- ・どこでも降車できるとは限らないが、運転手判断で安全性は担保できるので、全域でも対応はできる。

②フリー降車による遅延について

- ・バス停で降りていた人がバス停以外で降りるようになっただけで、フリー降車を利用される方は限られているため、フリー降車を理由に運行時刻が大きく遅れるということは今のところない。

③今後について

- ・コミュニティバスなので、なるべく利用者が使いやすいようにすべき。
- ・東コースでは、整形外科近くの県道、西コースではマルナカの北側の診療所周辺でもフリー降車をしてほしいという意見があり、実施してはどうか。

7. フリー降車実証実験の検証 (検証まとめ)

■検証まとめ

検証1. 安全性は担保されているか → フリー降車による事故等

→フリー降車を中止とすべき問題はない。

検証2. どれだけ活用されているか → フリー降車利用者数

→全体の利用割合からすればフリー降車の利用は少ないながらも、利用は定着していると思われる。

7. フリー降車実証実験の検証 (検証まとめ)

■検証まとめ

検証3. 利用者の意見はどうか → 車内アンケート

→多くがフリー降車継続を望んでいた。

検証4. 運転手の意見はどうか → 運転手ヒアリング

→安全性等の理由から中止の要望はなかった。

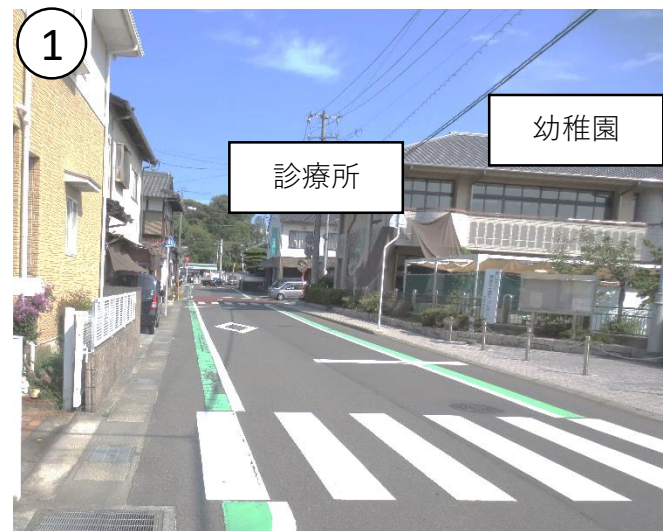
利便性向上のため、エリア追加を要望する意見があった。

8.フリー降車の今後について

検証1～4より

- ・フリー降車について、1年ほど実証実験を行ってきましたが、本格実施にあたっては問題がないと考えられます。
- ・このため、実証実験後はフリー降車を本格実施します。
- ・本格実施にあたっては、運転手からヒアリングした区間（次ページ参照）の追加を検討します（西コース）。

9.追加を検討するフリー降車区間（西コース）



10.フリー降車本格実施について

- ・ 開始日：令和4年11月1日～
- ・ H P、広報紙、バス車内 にて周知

※フリー降車については、令和3年8月から実証実験を行ってきましたが、今回のフリー降車拡大で完成形とし、11月より本格実施としたいと思います。

【議題】

②協働によるベンチの設置について

1.待合ベンチについて

(令和3年度第1回交通会議資料より抜粋)

コミュニティバスの運営に協力をお願いできるようなサポーターを募集し、ベンチの設置を進めるような施策ができないか検討していきたいと考えています。

社会福祉協議会に設置されたベンチ



参考事例 井原市バス停サポーター制度

店舗等の申請に基づき、ベンチを設置させてもらい、美化は店舗等で行い、補修は行政が行う。



2.ベンチの協働設置事例について

■他市町村における協働設置の事例

①ベンチの購入	②ベンチの 設置場所	③ベンチの修繕	④ベンチの美化	⑤ベンチへの記載
自治体	自治体が決定	自治体	自治体	企業名
企業・住民 (全額支払い)	企業等の敷地	企業・住民	企業・住民	企業名等＋ バス停サポーター など
企業・住民 (一部補助)	企業・住民が 希望する場所			

2.ベンチの協働設置事例について

井原市 バス停サポーター制度（平成28年度に開始）



ゆめタウン井原



井原市内歯科医

赤磐市 バス停サポーター制度（令和4年度に開始）



晴れの国岡山農協 山陽支店



マルナカ 山陽店

3.早島町でのベンチの協働設置案について

早島町：ベンチの購入、ベンチの修繕

企業等：ベンチの設置場所提供、ベンチの美化

ベンチへの記載：企業名、バス停サポーター制度などの事業名

①ベンチの購入	②ベンチの 設置場所	③ベンチの修繕	④ベンチの美化	⑤ベンチへの記載
自治体	自治体が決定	自治体	自治体	企業名
企業・住民 (全額支払い)	企業等の敷地	企業・住民	企業・住民	企業名等＋ バス停サポーター など
企業・住民 (一部補助)	希望場所			